

“アーカイブ”のコーナーでは、過去さまざまなメディアで取り上げられた情報を再度紹介していきます。

「養蚕VS」

過去の商品パンフレット

病蚕軽減 養蚕V.S蚕 蚕繭増産 好評

養蚕V.Sの蚕座散布 新技術体系

蚕作繭向上 桑園環元地力増進

不良ガス病 蚕座 V.S 散布 蚕座 蚕糞分解

堆肥 蚕糞 250Kg 蚕糞 120Kg 蚕沙 130Kg

病菌抑制 蚕糞分解 病菌抑制

病菌減殺 良質堆肥

製造元 VS科工株式会社 (03) 434-5617・5618
工場 福島県田村郡小野町
発売元 県養蚕連合会

この春、宮城県の農協から“VSあかきん”の引き合いがありました。農家さんから問い合わせがあったとことで農協を訪れてみると、養蚕農家からの問い合わせでした。

以前、弊社には“養蚕VS”という商品がありましたが、養蚕の衰退とともに現在は製造を中止しています。商品の中身自体は“VSあかきん”と同様のものですから、養蚕農家様には今はこちらをお使いいただいています。

育蚕において湿度・気温が高い梅雨から夏にかけては雑菌も繁殖しやすく、蚕座の管理には気を使います。特にこの時期に、“VSあかきん”を蚕座に散布することで桑の葉の食べ残しや糞の腐敗によるカイコへの悪影響を光合成細菌が低減し、またパーミキュライトが防湿にも役立ちます。

農家さんからは『大きさが揃う』との声を頂戴しております。ぬれ桑があっても、給与桑があっても散布が可能です。

左上は“養蚕VS”パンフレットの表紙、

左は使用法について、

写真はイメージ。

使用法 撒布基準 蚕種 20,000粒～25,000粒

令別	撒布量			撒布法	摘 要
	1回	2回	3回		
1令	30g	30g		1回目 はきたて当日 2回目 2日目	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 1令から施用、1, 2, 3令はV.Sを手でもんで微粒子にして撒布して下さい。 ◎ 給桑前になるべく蚕糞に均一に接触する様撒布。 ◎ 撒布量は目安ですから増量しても差支えありません。 ◎ 3令以降は多目がよい。 ◎ 4令、5令は蚕座の層に何層もまんべんなく撒布するのが最も効果的です。 ◎ 袋表記の使用量と若干違いますが、この使用法に従って下さい。 ◎ 病蚕発生の場合は他にうつらない様に多目に撒布して下さい。 ◎ 眠中にも必ず撒布して下さい。 ◎ 病気に感染した蚕に対しては治療薬ではありませんから御了承下さい。 ◎ 殺菌剤との併用は避けて下さい。 ◎ 多湿で蚕病発生が予測される場合は撒布量を増して下さい。 ◎ V.Sを撒布、眠中に石灰を撒布しても差支えありません。 ◎ 5令のみの撒布では効果が少ないので、1令から是非使用して下さい。 ◎ 食桑旺盛になりますから給桑は多目に。
2令	150g	150g		1回目 座取后撒布 2回目 2日目	
3令	300g	300g		1回目 座取后撒布 2回目 2日目	
4令	1,500g	1,500g		1回目 座取后撒布 2回目 2日目 3回目 3日目	
5令	1回 2,000g 2回 3,000g 3回 3,000g	2回 3,000g 3回 3,000g	3回 3,000g	1回目 座取后撒布 2回目 2日目 3回目 3日目	
上級赤糞処理 糞のたまる処に3.3㎡当り1kg以上撒布 悪臭ほとんどない					

